

科目番号	54012	分類	専門科目 基礎公衆衛生看護学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年	1		
科目名	国際保健学 (Introduction to Global Health)						1		
							配当セクター		
							後期		
担当者	○駒田真由子 他 1 名			区分	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連		
【概要・目標】 世界の公衆衛生システムから日本の公衆衛生システムを省察し、国際的な公衆衛生看護の視点を醸成し、具体的な看護活動に取り組む能力を修得する。							○	1.多様な課題に対応する高度な実践力	
							○	2.地域住民の自立を支える統合的支援能力	
								3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力	
								4.政策や保健事業を開発する能力	
								5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力	
							○	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力	
授 業 計 画									
回	内 容								担当教員
第1回	国際保健活動の歴史と概要								駒田 他 1 名
第2回	国際保健政策の動向と共通目標								
第3回	国際機関と国際保健の担い手								
第4回	UHC (ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ)								
第5回	移民の健康								
第6回	プロジェクトマネジメント								
第7回	国際保健活動の実際								
第8回	保健師における国際保健活動								
事前・事後学習	事前学習：国際保健に関する本を読み、国際保健分野の事前知識を増やす。 事後学習：テキスト・講義資料をもとに講義内容を復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み合わせること。								
評価の方法	授業への参加度 30%、レポート課題 70%から総合的に評価する。 フィードバックは適宜行う。								
参考図書・資料等	必要に応じて適宜提示する。								
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								